

地上デジタルTVチューナー

# GEX-P8DTV

取扱説明書

はじめに

準備

操作

設定

付録

**carrozeria**

# 安全のために必ずお守りください

## 絵表示について

取扱説明書、取付説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

- 表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



**警告**

この表示の欄は、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



**注意**

この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



このような絵表示は、注意（警告を含む）しなければならない内容です。



このような絵表示は、禁止（やってはいけないこと）の内容です。



このような絵表示は、必ず行っていただく強制の内容です。

# 安全上のご注意

はじめに

## 警告

### 【使用方法】

運転中に操作をしない



画面を長く見る必要がある複雑な機能は、自動車の運転中に操作をしないでください。前方不注意となり交通事故の原因となります。操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行ってください。また運転中、画面を注視する時間は必要最低限としてください。

走行中にテレビやビデオを見ない



運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。走行中にテレビやビデオを見ると前方不注意となり交通事故の原因となります。

準備

### 【異常時の処置】

故障のまま使用しない



画面が映らない、音が出ないなどの故障の状態で使用しないでください。必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

操作

異常のまま使用しない



万一、煙が出る・変なにおいがする・内部に異物が入った・水がかかったなど異常が起きましたら、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

設定

ヒューズは規定容量のヒューズを使用する



ヒューズを交換するときは、必ず表示された規定容量のヒューズをご使用ください。規定容量以上のヒューズを使用すると、火災の原因となります。

付録

# 目次

安全のために必ずお守りください	2
安全上のご注意	3
本書の見かた	6

## はじめに

特長	7
ご使用前に知っておいていただきたいこと	9

## 準備

各部の名称とおもな働き	11
リモコンの準備と使いかた	13
B-CASカードを入れる	16
B-CASカードの取り扱いについて	16
はじめてお使いになるときの初期設定	17

## 操作

操作のながれ	18
電源の入れかた・切りかた	20
放送局を探して記憶する	21
放送局を自動で記憶させる（チャンネルスキャン）	22
放送局を手動で記憶させる （ユーザープリセットメモリー）	22
放送を見る	23
3桁チャンネルボタンで選局する（3桁CH）	24
チャンネルサーチで選局する（CHサーチ）	25
ワンセグや独立データ放送を見るには（サービス切換）	26
番組内容を表示する（番組内容）	27
番組表の使いかた	28
現在放送中の番組情報を見る（裏番組）	28
現在以降の番組情報を見る（番組表）	29
音声や映像、字幕を切り換える	30
音声を切り換える	30
映像を切り換える	30
字幕を切り換える	30
データ連動放送を見る	31
文字入力のしかた	32

## 設定

機能設定	34
設定のしかた	34
設定項目について	34
ダウンロードの手順	36
その他の設定	37
音声レベルを変更する	37
リセットのしかた	37

## 付録

故障かな？と思ったら	38
共通項目	38
B-CASカード	40
メッセージと対処方法	41
共通項目	41
設置、接続	42
B-CASカード	43
保証書とアフターサービス	44
地上デジタル放送チャンネル一覧表	45
用語解説	48
仕様	50
アイコン（画面に表示されるマーク）一覧	51

はじめに

準備

操作

設定

付録

# 本書の見かた

## 表記 意味

### ご注意

本製品の操作や取り扱い、性能を維持するうえでとくに注意していただきたいことについて説明しています。



操作するうえでの注意すべきことやヒント、便利な使いかたなどについて説明しています。



画面上に表示されるメニューやタッチキーなどを表します。  
例：戻るを選ぶ

### 番組内容

リモコンについているボタンを表します。  
例：番組内容を押す

### →斜体

参照していただきたい本文やタイトル、ページ、または他の説明書を導きます。  
例：→「はじめてお使いになるときの初期設定」(P17)

### つづく→

右ページにおいて、操作手順や説明が次ページに続く場合を表します。



- 本書で使っているイラストや画面例などに表示される内容は、実際の製品と異なることがあります。
- 本機は、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。
- 本機は、付属のリモコン、または接続したメインユニットの画面上に表示されるタッチキーで操作できます。注記のある場合を除き、本書では、付属のリモコンでの操作を中心に説明しています。タッチキーでの操作方法については、お使いのメインユニットの取扱説明書をご覧ください。
- 本書に記載されている企業名や製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。また、各社の商標および登録商標について、特に注記のない場合でも、これを尊重いたします。

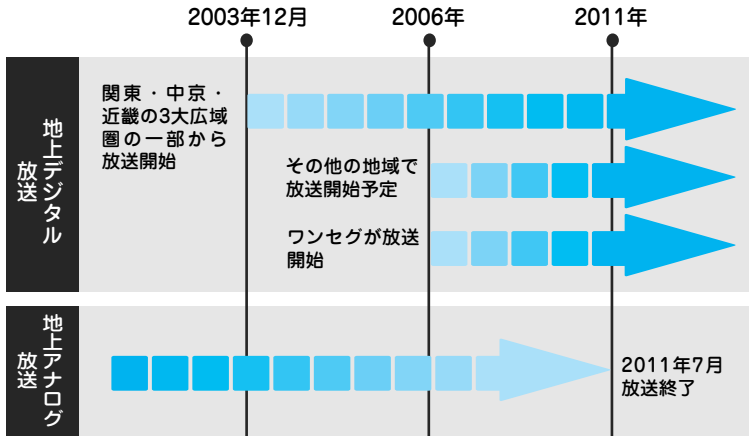
# 特長

本機は、地上デジタル放送専用のTVチューナーです。

ゴーストのない鮮明なハイビジョン放送\*1やCD同等の高品質な音声、データ放送をはじめとする多チャンネルの放送を、車で移動しながら楽しむことができます。また、本機は電子番組表（EPG）に対応しています。画面上の番組表から、最大1週間先までの番組を調べたり、番組の情報を確認したりできます。

## デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の3大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。



## マルチ編成、ワンセグ（1 seg）

地上デジタル放送では、1つのチャンネルが13の「セグメント」に分割されており、これらのセグメントのいくつかを束ねて映像やデータ、音声などを送信しています。ハイビジョン（HDTV\*2）1チャンネル分で、アナログ放送と同じ標準画質（SDTV\*3）の2～3番組を同時に放送できます。

はじめに

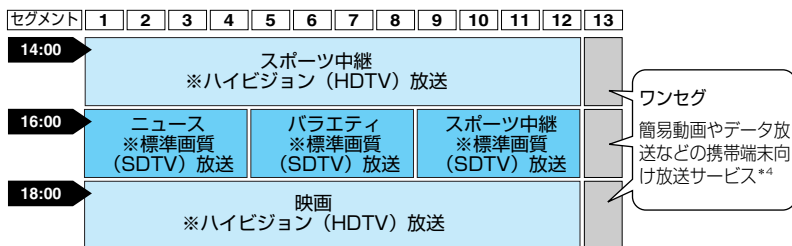
準備

操作

設定

付録

つづく→



ワンセグ (1seg) は、これらの13のセグメントのうちの1つを使って行われる、おもに携帯電話や携帯情報端末のような小さな画面 (QVGA: 320×240画素または320×180画素) に向けた、簡易動画や音声などの地上デジタル放送です。ワンセグの番組は、基本的に、12セグメントを使っている通常のテレビ受信機向けの番組と同じ内容です。ワンセグは、2006年4月1日から、関東、中京、近畿の3大広域圏を中心に放送が開始されます。



### 地域情報 (データ放送)

地域情報を設定すると、ニュースや天気予報など、地域に密着したデータ放送を簡単に呼び出すことができます。

- \*1: 26ピンコンポーネントケーブルで接続したときは、750p (HDTV) や 1125i (HDTV) のハイビジョン放送を525p (RCAビデオコードで接続したときは525i) に変換して出力します。  
→ 「用語解説」 (P48)
- \*2: HDTV (High Definition TeleVision)
- \*3: SDTV (Standard Definition TeleVision)
- \*4: 本機は、ワンセグのデータ放送には対応しません。



ワンセグなど、地上デジタル放送の詳細については下記をご覧ください。  
社団法人 地上デジタル放送推進協会 <http://www.d-pa.org/>



# ご使用前に知っておいていただきたいこと

## 安全走行のために

- ・走行中に運転者が画面に気を取られたり、操作に迷ったりすると思わぬ重大な事故を招くおそれがあり大変危険です。交通の状況、歩行者などに十分注意しながら運転してください。また、運転者が操作するときは、必ず車を安全な場所に停車させてください。
- ・運転中の音声は、車外の音が聞こえる程度でお使いください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

## 映像出力・モニター出力に接続したモニターについて

本機の映像出力・モニター出力は、パーキングブレーキのON/OFFに関係なく映像が出力されます。映像出力・モニター出力に接続したモニターは、運転者が走行中には絶対に映像を見ることができないようにしてください。

## バッテリー上がりを防ぐために

本機をお使いになるときは、必ず車のエンジンをかけてください。エンジンがかかっていないときに本機を使用すると、バッテリーが消耗します。

## バッテリー交換時のご注意

車のバッテリー交換などで、1日以上電源が供給されないと、本機は初期状態に戻ります。本機が初期状態に戻ると、設定内容は消去されてしまいます。「はじめにお使いになるときの初期設定」(→P17)や「機能設定」(→P34)を参照して、再設定してください。また、設定内容などはメモしておくことをおすすめします。

## 放送の受信について

- ・地上デジタル放送は、地上アナログ放送との混信を避けるため、エリアによっては非常に小さい出力で開始されます。そのため、受信可能エリアが限定されます。また、受信障害がある環境では、エリア内でも受信できないことがあります。
- ・車載用の受信機は、アンテナの位置が低く方向も変わるため、家庭用の受信機に比べて受信可能エリアが狭くなります。また、車の場所や方向、移動速度、車種（取り付けかたや配線など）により受信状態が変化します。
- ・放送が受信できないとき、画面が真っ黒になり無音になります。受信状態が極端に悪くなった場合など、画面が静止したり、画面の更新が断片的になって「カクカク」したような状態になります。また、画面上に正方形のノイズが映ることがあります。これらは地上デジタル放送特有の現象で、故障ではありません。

## B-CASカードについて

- ・地上デジタル放送では、B-CASカードがセットされていないと放送が視聴できません。視聴中は、必ず付属のB-CASカードを本機に挿入してください。→「B-CASカードを入れる」(P16)
- ・B-CASカードは、直射日光の当たるところや高温になるところには、保管しないでください。

## 国外での使用について

本機を使用できるのは日本国内だけです。本機及びB-CASカードを、日本国外に輸出または持ち出すことはできません。

## タッチキーでの操作について

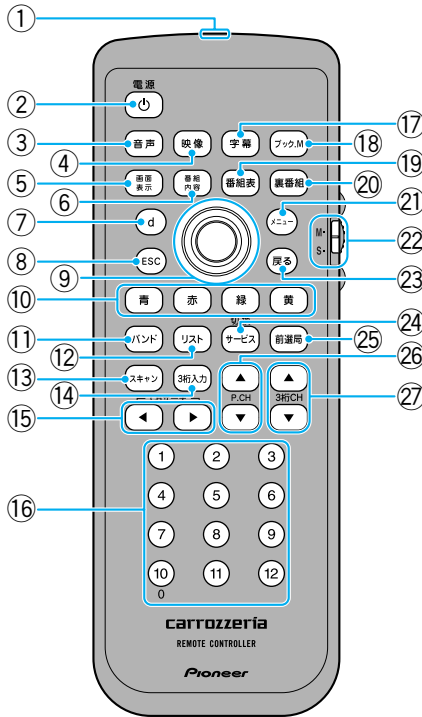
- 本機のほとんどの操作は、お使いのメインユニットのタッチキーから操作できます。タッチキーでの操作方法については、お使いのメインユニットの取扱説明書をご覧ください。
- データ連動放送の一部の操作（ブックマーク、カラーボタン、文字入力など）は、メインユニットから操作できません。本機のリモコンから操作してください。（→P31）

## その他

- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画すると、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、著作権保護の機能により、ビデオデッキを介してモニター出力した場合には、再生目的でも画質が劣化することがあります。これらは機器の問題ではありません。  
著作権保護された番組を視聴するときは、本機とモニターを直接接続してお楽しみください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合により、録画されなかった場合の内容、および消失した録画データの補償についてはご容赦ください。
- 本機のバージョンアップおよび修理において、お客様が設定されたデータの保証についてはご容赦ください。
- お使いのメインユニットによっては、本書の説明と操作が異なることがあります。詳しくは、接続した機器の説明書をご覧ください。

# 各部の名称とおもな働き

## リモコン



### ① リモコン送信部

リモコン信号を送信します。

### ② 電源ボタン

本機では使いません。

### ③ 音声ボタン

2カ国語や複数の音声がある番組で音声を切り換えます。

### ④ 映像ボタン

マルチビュー（1つの番組で複数の映像を放送）など、複数の映像を放送している番組で映像を切り換えます。

### ⑤ 画面表示ボタン

本機では使いません。

### ⑥ 番組内容ボタン

視聴している番組の詳細情報を表示します。

### ⑦ d（データ）ボタン

テレビ番組に連動したデータ放送を呼び出します。

### ⑧ ESC（キャンセル）ボタン

操作を途中で中止したいときや、**終了**を選ぶときに使います。

はじめに

準備

操作

設定

付録

⑨ ジョイスティック

上下左右に傾けたり、中心を押すことでいろいろな操作をします。

⑩ カラーボタン  
(青/赤/緑/黄)

番組表やデータ放送番組で、項目を選んだり表示を切り換えたりするときに使います。カラーボタンが使えるときは、画面にカラーボタンの操作ガイドが表示されます。

⑪ バンドボタン

バンドを切り換えます。

⑫ リストボタン

本機では使いません。

⑬ スキャンボタン

放送局を探して本機に記憶させるときに使います。

⑭ 3桁入力ボタン

本機では使いません。

⑮ CHサーチ  
(チャンネルサーチ) ◀/▶ボタン

受信できる物理チャンネルを自動的に探します (SEEK)。

⑯ チャンネルボタン

チャンネルを選局したり、数字を入力したりするときに使います。

⑰ 字幕ボタン

字幕がある放送で、字幕の言語や表示の設定を切り換えます。

⑱ ブック.M (ブックマーク)  
ボタン

データ放送を見ているとき、ブックマーク機能进行操作します。

⑲ 番組表ボタン

受信中のチャンネルで、今後放送される番組情報を見たいときに使います。

⑳ 裏番組ボタン

今の時間帯で放送されている、他のチャンネルの番組情報を見たいときに使います。

㉑ メニューボタン

本機では使いません。

㉒ 操作モード切換スイッチ

本機では使いません。  
操作モード切換スイッチはM側にしてお使いください。(→P14)

㉓ 戻るボタン

1つ前の操作に戻りたいときや、**戻る**を選ぶときに使います。

㉔ サービス切換ボタン

1つのチャンネルに複数のテレビ番組や独立データ番組、ワンセグがあるときに切り換えます。

㉕ 前選局ボタン

1つ前に見ていた放送 (サービス) に戻ります。

㉖ P.CH (プリセットチャンネル) ▲/▼ボタン

チャンネルボタンに登録されたチャンネルを順送り/逆送りで選局します。

㉗ 3桁CH (3桁チャンネル)  
▲/▼ボタン

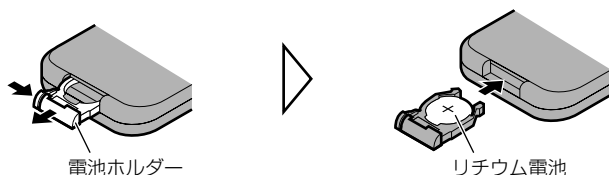
3桁チャンネルを順送り/逆送りで選局します。

# リモコンの準備と使いかた

はじめに

## リモコンに電池をセットする

はじめて使うときは、電池ホルダー部から出ているフィルムを引き抜いてください。電池があらかじめセットされていますので、すぐに使えます。電池の交換が必要なときは、電池ホルダーを取り出して、図のようにリチウム電池（CR2025）をセットします。



### ご注意

- リモコンを長期間使わないときは、電池を取り出してください。また、取り出した電池は、幼児の手の届かないところに保管してください。
- 電池の液もれが起こったときは、内部に付着した液をよく拭き取ってから新しい電池と入れ換えてください。
- 不要となった電池を廃棄する場合は、各地方自治体の指示（条例）に従って処理してください。



- リモコンで操作できる範囲が狭くなってきたときは、新しい電池と交換してください。
- 付属のリチウム電池は充電できません。

準備

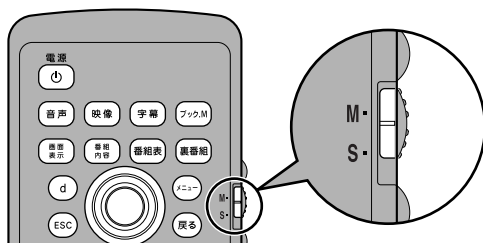
操作

設定

付録

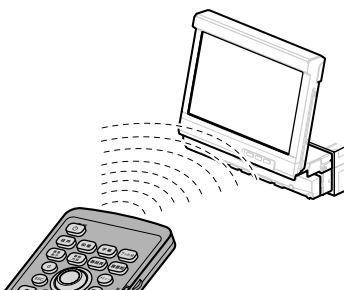
## リモコンの操作モードについて

本機では、操作モード切換スイッチは使いません。  
操作モード切換スイッチはM側にしてお使いください。



## リモコンを向ける方向

リモコンの先端（送信部）を、本機と接続したメインユニットのリモコン受光部に向けて操作します。



### ご注意

リモコンを直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障することがあります。リモコンを使わないときは、グローブボックスなど直射日光の当たらないところに保管してください。



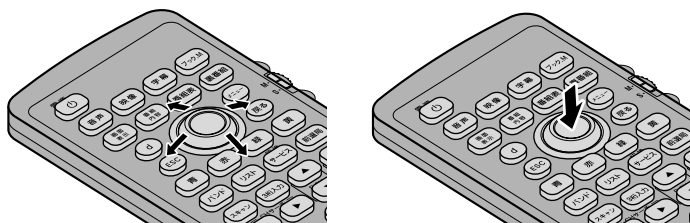
- リモコン受光部に直射日光が当たっていると、リモコン操作ができないことがあります。このようなときは、日光をさげってからリモコンを操作してください。

## リモコンの操作説明について

注記のある場合を除き、本書では、付属のリモコンでの操作を中心に説明しています。

### ジョイスティックの操作のしかた

本書で「ジョイスティックで項目を選ぶ」または「～を選ぶ」と表記されているときは、リモコンのジョイスティックを上下・左右に傾けて項目を選び、ジョイスティックを上から1回押します。



### 決定ボタンの押しかた

本書で「**決定**を押す」と表記されているときは、リモコンのジョイスティックを上から1回押します。



- 本機のほとんどの操作は、お使いのメインユニットのタッチキーから操作できます。タッチキーでの操作方法については、お使いのメインユニットの取扱説明書をご覧ください。
- データ連動放送の一部の操作（ブックマーク、カラーボタン、文字入力など）は、メインユニットから操作できません。本機のリモコンから操作してください。（→P31）

はじめに

準備

操作

設定

付録

# B-CASカードを入れる

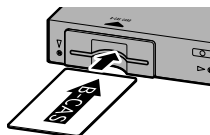
B-CASカードは、デジタル放送の受信に必要な情報を書き込むためのICカードです。地上デジタル放送では、B-CASカードがないと放送が視聴できません。視聴中は、必ず付属のB-CASカードを本機に挿入してください。

また、B-CASカードの台紙には登録ハガキが付いています。台紙に書かれた説明をよくお読みになり、B-CASカードのユーザー登録をしてください（登録無料）。

## 1 エンジンスイッチをOFF (ACCをOFF) にする



## 2 B-CASカードを抜き差しする



- 付属のB-CASカードは、地上デジタル放送専用です。地上・BS・110度CSデジタル放送の共用受信機器には使わないでください。
- B-CASカードには、有料チャンネルの契約情報などが記録されますが、契約した方の個人情報（住所・氏名など）は書き込まれません。
- デジタル放送では、番組の著作権保護のためコピー制御信号を送信しています。B-CASカードは、この制御信号を有効にするために利用されます。
- B-CASカードを盗難・紛失したときは、B-CASカードのカスタマーセンター（TEL：0570-000250）へ連絡してください。
- 盗難防止のため、車から離れるときはB-CASカードを本機から抜いて車内に残さないようにすることをおすすめします。

• B-CASカードの動作テストについては P43 をご覧ください。

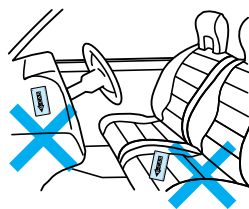
## B-CASカードの取り扱いについて

B-CASカードは必要なとき以外は抜かないでください。

- 必要がないのに抜き差しすると故障の原因になります。
- B-CASカードの中にはICが内蔵されています。折り曲げたり、大きな衝撃を加えたり、端子部に触れないように注意してください。
- 本機に差し込むときは「逆差し込み」や「裏差し込み」とならないよう、方向に注意してください。

### ご注意

- 直射日光の当たるところや高温になるところには、B-CASカードを保管しないでください。



- 磁石の近くやテレビの上など、磁気のあるところに置いたままにしないでください。



# はじめてお使いになるときの初期設定

購入後はじめて本機を使うときや本機の設定をクリア（視聴者設定クリア）したとき、引っ越しなどで受信地域が変わったときは、初期設定が必要です。

初期設定は、本機の付属リモコンでは設定できません。お使いのメインユニットの取扱説明書をお読みになり、以下を設定してください。

- 本機をお使いの地域\*  
本機にあらかじめ登録されている、エリアプリセットメモリーを使った選局（エリアリスト）に必要な設定です。
- 本機をお使いの地域の郵便番号\*  
データ放送を見ているときに、地域を対象にしたサービス（設定した地域の天気予報や選挙速報など）の受信に必要な設定です。
- スキャン（チャンネルスキャン）  
チャンネルを自動的に探して本機に記憶させます。

\*：ナビゲーションをお使いの場合で、地上デジタルTVチューナーの機能設定を**オート**にしているときは、自動で設定されます。

はじめに

準備

操作

設定

付録

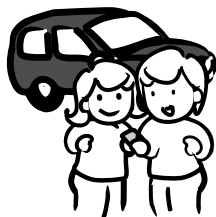
# 操作のながれ

付属のリモコンで本機を操作するときの、操作のながれについて説明します。本機のほとんどの操作は、お使いのメインユニットのタッチキーから操作できます。タッチキーでの操作方法については、お使いのメインユニットの取扱説明書をご覧ください。



- データ連動放送の一部の操作（ブックマーク、カラーボタン、文字入力など）は、メインユニットから操作できません。本機のリモコンから操作してください。（→P31）
- B-CASカードがセットされていないと放送が視聴できません。視聴中は、必ず付属のB-CASカードを本機に挿入してください。  
→「B-CASカードを入れる」(P16)
- 購入後をはじめて本機を使うときや本機の設定をクリア（視聴者設定クリア）したとき、引越などで受信地域が変わったときは、初期設定が必要です。  
→「はじめてお使いになるときの初期設定」(前ページ)

## ●はじめて使うとき



### 必要なこと

- ▶ はじめてお使いになるときの初期設定（→前ページ）

### 必要なことをしたあとは

- ▶ 電源の入れかた・切りかた（→P20）
- ▶ 放送を見る（→P23）

## ●ふだんの使いかた



### 必要なこと

- ▶ 電源の入れかた・切りかた（→P20）
- ▶ 放送を見る（→P23）

### 受信状態が変わったときは

- ▶ 放送局を自動で記憶させる  
(チャンネルスキャン)（→P22）

## ●旅行先などでの使いかた



### 必要なこと

- ▶ 放送局を自動で記憶させる  
(チャンネルスキャン) (→P22)


### 必要なことをしたあとは

- ▶ 電源の入れかた・切りかた (→P20)
- ▶ 放送を見る (→P23)

### 受信状態が変わったときは

- ▶ 放送局を自動で記憶させる  
(チャンネルスキャン) (→P22)



- ソフトウェア更新のお知らせなど、本機に「お知らせメッセージ」が届くことがあります。未読の「お知らせメッセージ」があると、画面に  が表示されます。「お知らせメッセージ」を確認して「ダウンロード設定」をすると、本機をバージョンアップできます。操作方法については、お使いのメインユニットの取扱説明書をご覧ください。
- 本機内部が高温になると、保護機能が働き電源が切れて、メインユニットのディスプレイにエラーメッセージ (エラー番号) が表示されます。  
→「故障かな?と思ったら」(P42)

# 電源の入れかた・切りかた

本機をメインユニットに接続したときの操作について説明します。



- お使いのメインユニットによっては、操作が異なります。詳しくは、接続した機器の説明書をご覧ください。

## 1 メインユニットのソースボタンを押して、ソースを本機にする

本機の電源が入ります。

## 2 メインユニットを操作してソースをOFFにする

本機に接続したメインユニットと本機の電源が切れます。

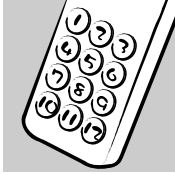
# 放送局を探して記憶する

放送局を本機に記憶させる方法について説明します。

放送局が増えたときや、旅行などに出かけて受信状態が変わったときに操作します。

本機は、バンドごとに以下の3種類のメモリーに放送局を記憶しています。

## ●ユーザープリセットメモリー



リモコンの数字ボタンに登録されるメモリーです。

### 選局のしかた

- ▶ チャンネルボタン (①~⑫) (→P23)
- ▶ P.CH (▲) / (▼) (→P23)
- ▶ ユーザーリスト (→『メインユニットの取扱説明書』)

## ●スキャンメモリー



チャンネルスキャンで本機が取得した放送局を登録するメモリーです。

### 選局のしかた

- ▶ 3桁CH (▲) / (▼) (→P24)
- ▶ スキャンリスト (サービスリスト)  
(→『メインユニットの取扱説明書』)

※緊急警報放送や臨時で一時的に運用される放送サービス (臨時サービス) など、本機が受信できるすべての放送サービスを対象にしてメモリーが登録されます。

## ●エリアプリセットメモリー



本機にあらかじめ登録されている、地域からの選局を行うメモリーです。

### 選局のしかた

- ▶ エリアリスト (→『メインユニットの取扱説明書』)

※エリアプリセットメモリーは、放送波からのダウンロードによって更新されます。



- それぞれのメモリーはリスト表示して、メインユニットから選局できます。詳しくは、接続したメインユニットの取扱説明書をご覧ください。
- メモリーに登録されていても、環境や電波の状況によっては受信できないことがあります。
- 工場出荷時は、開局している放送事業者の情報のみエリアプリセットメモリーに登録されています。チャンネルによっては、放送が開始されてエリアプリセットメモリーの情報が更新されるまで、選局できません。

## 放送局を自動で記憶させる (チャンネルスキャン)

バンドごとに受信状態の良いチャンネルを自動的に探して本機に記憶させます。



### 1 「バンド」を押して、記憶させたいバンドを選ぶ

押すごとに「DTV1」と「DTV2」が切り換わります。

### 2 「スキャン」を2秒以上押し続ける

- もう一度「スキャン」を押すと、途中でキャンセルします。

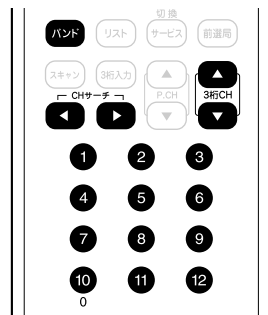
ユーザープリセットメモリーとスキャンメモリーの両方に放送局が記憶されます。



- ふだんお使いになっている地域のチャンネルは「DTV1」に、旅行などで受信チャンネルの異なる地域に移動したときは「DTV2」に記憶させます。そうすると、ふだんお使いになるチャンネルは「DTV1」に残ったままになります。

## 放送局を手動で記憶させる (ユーザープリセットメモリー)

バンドごとに、リモコンのチャンネルボタン(ユーザープリセットメモリー)に、12局まで放送局を手動で記憶させることができます。



### 1 「バンド」を押して、記憶させたいバンドを選ぶ

押すごとに「DTV1」と「DTV2」が切り換わります。

### 2 記憶させたい放送局を選ぶ

- 3桁CH ▲ / ▼ や CHサーチ ◀ / ▶ などで選局します。



- 3桁CH ▲ / ▼ で選局するときは、操作の前にチャンネルスキャンが必要です。

### 3 記憶させたいチャンネルボタン(①～⑫)を2秒以上押し続ける

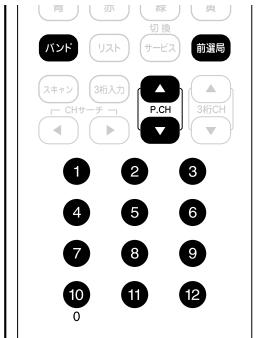
受信している放送局が、選んだチャンネルボタン(①～⑫)に記憶されます。

# 放送を見る

地上デジタル放送の見かたについて説明します。旅行などに出かけて受信状態が変わったときは、操作の前にチャンネルスキャンをしてください。(→前ページ)



- 購入後はじめて本機を使うときや本機の設定をクリア(視聴者設定クリア)したとき、引っ越しなどで受信地域が変わったときは、初期設定が必要です。  
→「はじめてお使いになるときの初期設定」(P17)
- B-CASカードがセットされていないと放送が視聴できません。視聴中は、必ず付属のB-CASカードを本機に挿入してください。  
→「B-CASカードを入れる」(P16)



- 視聴中に、画面に表示された や のアイコンは、通常の放送とワンセグが切り換えできることを示しています。  
→「ワンセグや独立データ放送を見るには(サービス切換)」(P26)
- 有料放送を見るときは、有料放送事業者との契約が必要です。
- ソフトウェア更新のお知らせなど、本機に「お知らせメッセージ」が届くことがあります。未読の「お知らせメッセージ」があると、画面に が表示されます。「お知らせメッセージ」を確認して「ダウンロード設定」をすると、本機をバージョンアップできます。操作方法については、お使いのメインユニットの取扱説明書をご覧ください。
- 臨時で一時的に運用される放送サービス(臨時サービス)は、**サービス切換** で選局します。
- 本機は以下の機能に対応していません。
  - 番組単位で購入できる有料放送(ペイ・パー・ビュー)
  - 双方向通信を使うデータ放送
  - ワンセグのデータ放送

## 1 **バンド** を押して、見たいバンドを選ぶ

押すごとに「DTV1」と「DTV2」が切り換わります。

## 2 **チャンネルボタン** (1～12) を押して選局する

- P.CH** (▲) / (▼) を押すと、チャンネルを順送り/逆送りして選局できます。
- 1つ前に選んでいた放送(サービス)に戻りたいときは **前選局** を押します。

はじめに

準備

操作

設定

付録





## チャンネルサーチで選局する（CHサーチ）

チャンネルサーチ（CHサーチ ◀ / ▶）を使った物理チャンネルの選局のしかたについて説明します。

地上デジタル放送では、従来の地上アナログ放送とは異なり、実際に送信されているチャンネル（物理チャンネル）と各局に割り当てられたチャンネル（リモコンに割り当てられているチャンネル）とが異なります。物理チャンネルとは、実際に送信されているチャンネルのことを指します。

▼NHK総合・東京の例

	送信チャンネル (物理チャンネル)	各局に割り当てられたチャンネル (リモコンに割り当てられているチャンネル)
地上アナログ放送	1	1
地上デジタル放送	27	1



### 自動で選局する

受信できる物理チャンネルを自動的に探して選局できます。

### 1 CHサーチ ◀ / ▶ をしばらく押し続けて、ボタンから手を離す

- ・ 離れた位置から受信できる放送局を自動的に探します（SEEK）。
- ・ CHサーチ ▶ を押したときは物理チャンネルの上方向に、CHサーチ ◀ を押したときは物理チャンネルの下方向に、それぞれ選局します。

はじめに

準備

操作

設定

付録

## ワンセグや独立データ放送を見るには (サービス切換)

1つのチャンネルに複数のテレビ番組や独立データ番組、ワンセグがあるときに切り換えます。通常放送の受信状態が悪くなったときは、ワンセグに切り換えると、引き続き放送を見ることができます。



- 工場出荷時は、通常放送とワンセグの切り換えは自動切換 (オート) に設定されています。(→P34)
- データ連動放送 (視聴者参加型の番組など、テレビ番組と連動したデータ放送) の見かたについては P31 をご覧ください。



### 1 サービス切換を押す

押すごとに、次のように切り換わります。  
通常放送→独立データ放送→ワンセグ→通常放送に戻る



通常の放送からワンセグに切り換えできるとき表示されます。

ワンセグから通常の放送に切り換えできるときは が表示されます。



- 受信状態が悪いときは、ワンセグに切り換えても放送が見られないことがあります。
- 画面右下に表示される や のアイコンを消したいときは、**[ESC]** を押します。同じ放送 (サービス) を視聴している間は、右下に表示される や のアイコンを表示しなくなります。解除するには、チャンネルボタン ( **①** ~ **⑫** ) などで別なチャンネルを選局してください。
- 3桁チャンネルでも切り換えできます。(→P24)
- 切り換えできる独立データ放送は番組によって異なります。また、切り換えた放送が有料で、本機では視聴できないことがあります。
- 本機は、ワンセグのデータ放送には対応しません。
- ワンセグ視聴中は、**[d]** と **[字幕]** は動作しません。
- ワンセグ視聴中に番組表を見る場合、最大で10番組まで番組情報を表示します。そのため、別な日の番組情報が見られないことがあります。

# 番組内容を表示する (番組内容)

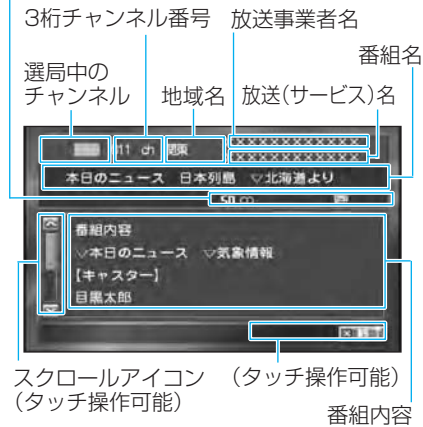
視聴している番組の詳細情報を表示します。



## 1 番組内容を押す

- もう一度 **番組内容** を押すと、放送画面に戻ります。
- 番組内容が複数ページにまたがっているときは、ジョイスティックの上下で画面をスクロールします。

アイコン



- **戻る** または **ESC** を押しても、放送画面に戻ります。
- 画面に表示されるアイコンについては **P51** をご覧ください。

はじめに

準備

操作

設定

付録

# 番組表の使いかた

本機は電子番組表（EPG）に対応しています。画面上の番組表から、最大1週間先までの番組を調べたり、番組の情報を確認したりできます。



- 番組名称などの情報は、チャンネルスキャンで本機が取得した放送局のみ取得できます。チャンネルスキャンしたあとに追加や変更された放送局は、情報が表示されないことがあります。
- 画面に表示されるアイコンについては P51 をご覧ください。

## 現在放送中の番組情報を見る（裏番組）

今の時間帯で放送されている、それぞれのチャンネルの番組情報を確認して、選局できます。



- 番組表が受信できないときや最新の番組表を表示したいときは、**裏番組**を2秒以上押し続けて、番組情報を取得します。
- **戻る** または **ESC** を押しても、放送画面に戻ります。

## 2 見たい番組を選んで、**決定**を押す

見たいチャンネルが選局されます。

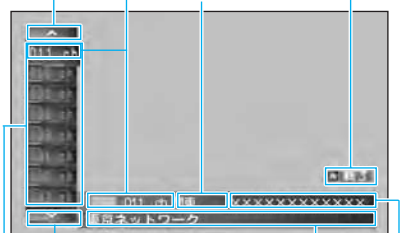
## 1 **裏番組**を押す

- もう一度 **裏番組** を押すと放送画面に戻ります。

スクロールアイコン  
(タッチ操作可能)

選択中のチャンネル  
(3桁チャンネル番号)

地域名 (タッチ操作可能)



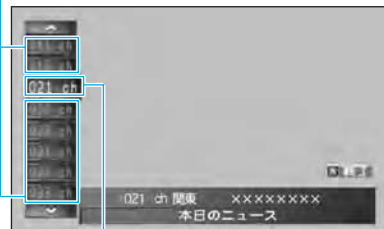
スクロールアイコン  
(タッチ操作可能)

番組名

3桁チャンネル番号

放送(サービス)名

選択されていないチャンネルにタッチすると、番組情報を表示します



選択中のチャンネルにタッチすると、選局します

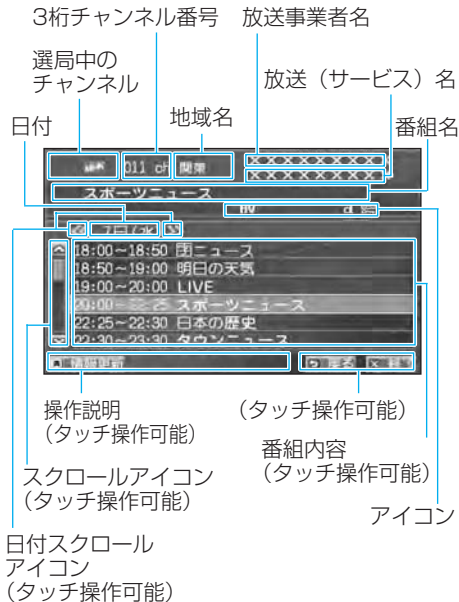
# 現在以降の番組情報を見る（番組表）

受信しているチャンネルについて、最大1週間先までの番組情報を表示します。



## 1 番組表を押す

- もう一度 **番組表** を押すと放送画面に戻ります。

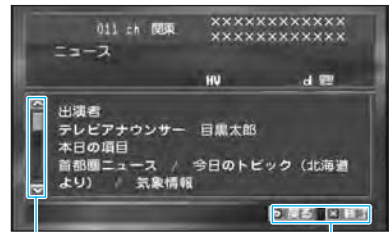


- 最新の番組表を表示したいときは、**黄** を押して情報を更新します。
- 戻る** または **ESC** を押しても、放送画面に戻ります。

## 2 見たい番組を選んで、(決定)を押す

番組の情報が表示されます。

- 別な日の情報が見たいときは、ジョイスティックの左右を押します。
  - 一右を押したとき：
    - 次の日の情報を見る。
  - 一左を押したとき：
    - 前の日の情報を見る。
- 情報が多いときはジョイスティック上下で画面をスクロールします。
- 戻る** を押すと、手順1の画面に戻ります。



スクロールアイコン (タッチ操作可能)

戻る (タッチ操作可能)

はじめに

準備

操作

設定

付録

# 音声や映像、字幕を切り換える



- 切り換えできる音声や映像、字幕があるときは、画面にアイコンが表示されます。  
(→P51)

## 音声を切り換える

番組に複数の音声があるときに、切り換えます。

### 1 音声 を押す

押すごとに、次のように切り換わります。

- 複数の音声があるとき：  
第1音声—第2音声—第3音声
- 2カ国語放送（2重音声）のとき：  
主音声—副音声—主音声+副音声



- 切り換えできる音声は番組によって異なります。また、切り換えた音声が有料で、本機では再生できないことがあります。

## 映像を切り換える

番組に複数の映像（マルチビュー）があるときに、切り換えます。

### 1 映像 を押す

- 押すごとに、次のように切り換わります。  
映像1—映像2—映像3



- 切り換えできる映像は番組によって異なります。また、切り換えた映像が有料で、本機では再生できないことがあります。

## 字幕を切り換える

番組に字幕があるときに、字幕の言語と表示のON/OFFを切り換えます。

### 1 字幕 を押す

- 押すごとに、次のように切り換わります。  
第1言語—第2言語—字幕OFF



- 切り換えできる字幕は番組によって異なります。
- 番組によっては、設定が無効になり強制的に字幕が表示されることがあります。
- 番組によっては、字幕がないのにアイコンが表示されることがあります。
- ワンセグ視聴中は動作しません。


# データ連動放送を見る

データ放送には、以下の2種類があります。

- データ連動放送  
テレビ番組と連動したデータ放送（視聴者参加型の番組など）です。
- 独立データ放送  
テレビ番組とは連動せず、写真や文字情報などのデータだけを放送しているものです。

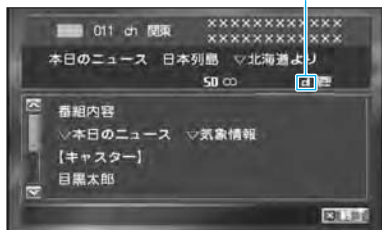
ここでは、データ連動放送の見かたを説明します。

画面に表示される説明に従って操作することで、放送中の番組に連動したいろいろな情報を見ることができます（操作のしかたは番組によって異なります）。

 • 独立データ放送の見かたについては P26 をご覧ください。

## 1 番組内容を押し、データ連動放送があるか確認する


データ連動放送があるとき表示されます（番組によっては表示されません）。



## 2 [d] を押す


データ放送画面が表示されます。情報が多いときは、表示に時間がかかります。

- [ESC] を押すと、放送画面に戻ります。

-  • [ESC] を押して放送画面に戻ってからもう1度データ連動放送を見るときに、番組によっては [d] を2回押さないとデータ放送が表示されません。
- ワンセグ視聴中は動作しません。

## 3 項目を選んで[決定]を押す

- 画面に従って操作します。
- 番組によっては、数字入力画面やカラーボタン（青/赤/緑/黄）などを使った選択画面が表示されます。

-  • ブックマーク機能に対応したデータ連動放送を見ているとき、ブックマーク機能を使うことができます。画面に表示される説明に従って、[ブックM] を押して、ジョイスティックで項目を選んで操作します（操作のしかたは番組によって異なります）。
- 本機は、視聴者参加型の番組など双方向通信が必要な番組には対応しません。
  - 切り換えできる放送は番組によって異なります。また、切り換えた放送が有料で、本機では視聴できないことがあります。

## 文字入力のしかた

文字入力画面のあるデータ放送を視聴しているときに、文字入力の画面を選ぶと、画面キーボードが表示されます。ここでは、画面キーボードでの文字入力のしかたについて説明します。



- 番組によっては、番組独自の画面キーボードを表示します。その場合には、画面に従って操作してください。
- 文字を入力しないで終了したいときは、画面キーボードが表示されているときに、カラーボタン（赤）を押します。

### 1 カラーボタン（緑）：文字切替）を押して、入力したい文字に切り換える

- 押すごとに、次のように切り換わります。  
 全角ひらがな（全ひ） — 全角カタカナ（全力） — 全角英数字（全英） — 半角英数字（半英） — 半角記号数字（半数）



入力モードの表示が切り換わります。



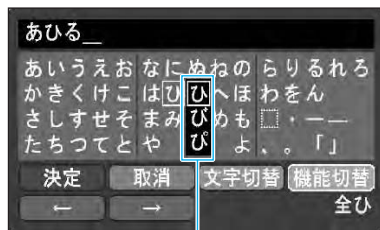
- 入力できる文字は、番組によって異なります。

### 2 文字を選び、（決定）を押す

文字が入力されます。

- 入力した文字を削除したいときは、（戻る）を押します。

濁音のある文字や英字などを入力したときは、文字選択画面が表示されます。



文字選択画面

ジョイスティック上下で文字を選び、（決定）を押します。

### 3 文字入力が終わったら、カラーボタン（青）を押す

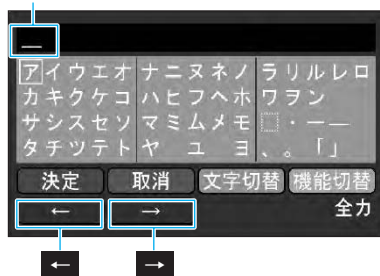
入力した文字を決定して、終了します。

## カーソルを移動させたいとき

### 1 ← → を選び、（決定）を押す

カーソルが移動します

カーソル



- カラーボタン（黄）：機能切替）を押すと、ボタンの機能を以下のよう切り換えることができます。
  - カラーボタン（青）を押したとき  
：カーソルが左に移動する。
  - カラーボタン（赤）を押したとき  
：カーソルが右に移動する。



はじめに

準備

操作

設定

付録

# 機能設定

## 設定のしかた

本機の設定は、お使いのメインユニットから操作します。設定のしかたについては、メインユニットの取扱説明書をご覧ください。



- 設定は、付属のリモコンでは操作できません。

## 設定項目について

機能設定には、**視聴設定**、**環境設定**  
**受信機情報**の3つの項目があります。



- 接続したメインユニットによっては、設定項目が異なることがあります。

## 視聴設定

視聴についての情報を設定します。

### ワンセグ設定

視聴している番組の受信レベルが低くなった場合に、通常放送とワンセグを自動で切り換えるか手動で切り換えるかを設定します。



- 自動切換（オート）に設定しているときに、**サービス切換**などを押して手動でワンセグに切り換えると、自動切換がきかなくなります。通常の放送に戻りたいときは、**サービス切換**で切り換えます。解除するには、チャンネルボタン（**①**～**⑫**）などで別なチャンネルを選局してください。
- 緊急警報放送など、一部の放送（サービス）では、自動切換できないことがあります。

## 選局モード設定

地上デジタル放送は、画質によって「強階層」（ワンセグ）と「弱/中階層」（標準画質（SDTV）放送やハイビジョン（HDTV）放送）に分類されて放送されています。選局するときに、どの階層を対象にするかを設定します。チャンネルサーチやエリアリストを使った選局に反映される設定です。

## 文字スーパー表示設定

文字スーパーの言語や表示を設定します。



- 番組によっては設定が無効となり、強制的に文字スーパーが表示されます。

## イベントリレー設定

別のチャンネルで延長番組が放送される時（局からの情報があるときのみ）に、自動的にチャンネルを切り換えます。

## 緊急警報放送設定

緊急警報放送が始まったときに、チャンネルを自動で切り換えるか手動で切り換えるかを設定します。緊急警報放送とは、臨時で一時的に運用される災害などに関する緊急の放送です。

## 環境設定

受信環境についての情報を設定します。

## 地域設定

本機をお使いの地域を設定します。購入後はじめて本機を使うときや、本機の設定をクリア（視聴者設定クリア）したときに設定します。設定はそれぞれのバンドごとに保存されます。

## 郵便番号設定

本機をお使いの地域を郵便番号から設定します。データ放送を見ているときに、地域を対象にしたサービス（設定した地域の天気予報や選挙速報など）の受信に必要な設定です。設定はそれぞれのバンドごとに保存されます。

## ダウンロード設定

本機のダウンロード設定を変更したいときに設定します。本機は、放送波に含まれたデータをダウンロードして、本機内のデータや機能をバージョンアップできます。



- ダウンロード中は、放送を見ることができません。
- ダウンロードの手順については、次ページをご覧ください。

## 番組名称情報取得設定

本機の電源OFF時（ただし、ACC ONのとき）に、「現在放送中の番組表（裏番組）」のデータを取得するための設定です。



- 番組名称情報は、チャンネルスキャンで本機が取得した放送局のみ取得できます。チャンネルスキャンしたあとに追加や変更された放送局は、情報が表示されないことがあります。
- 設定をONにすると、本機の消費電流が多くなります。

## 視聴者設定クリア

廃棄や譲渡などで本機を手放すときに、本機に記録されている設定情報を消去するための設定です。



- 消去されるのは、以下の設定情報です。
  - チャンネルおよび番組表、機能設定（視聴設定、環境設定）、データ連動放送のブックマーク

- バンド1、バンド2にかかわらず、設定情報が消去されます。

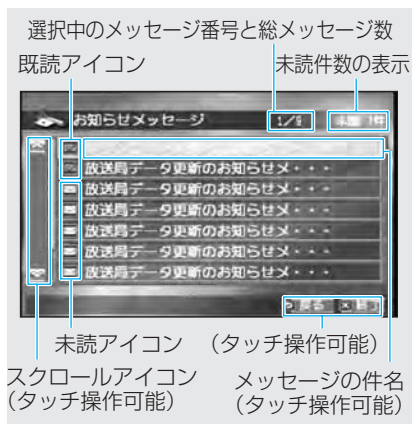
## 受信機情報

受信機についての情報を表示します。

## お知らせメッセージ

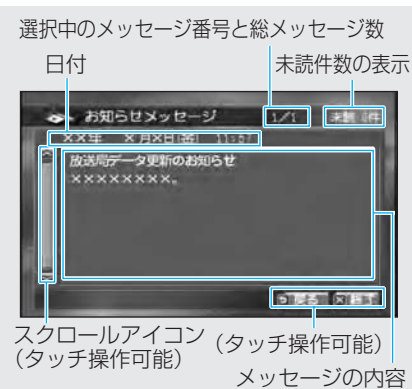
本機に送られてきたメッセージを表示します。

### メッセージ一覧画面



- メッセージ一覧から見たいメッセージを選び、**決定**を押す。


選んだメッセージが表示されます。



つづく→

- **戻る** を押すと、メッセージ一覧に戻ります。
- **ESC** を押すと、放送画面に戻ります。

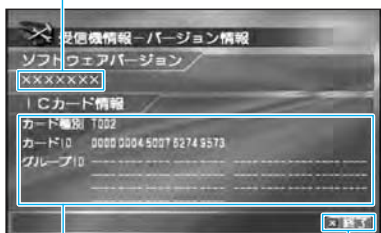


- 未読メッセージがあると、画面に  が表示されます。
- メッセージが多いときはジョイスティック上下で画面をスクロールします。

## バージョン情報

本機のソフトウェアのバージョンや、B-CASカードなどの情報を表示します。

本機ソフトウェアのバージョン



B-CASカードの情報 (タッチ操作可能)

## ダウンロードの手順

本機のリモコンでのダウンロードの手順について説明します。

「ダウンロード設定」(→前ページ) を **ON** にしたとき、ダウンロードが予定された時刻の5分前から、画面に「ダウンロード待機中」の内容が表示されます。

時間がくるとダウンロードを実行します。



- ダウンロードが予定された時刻の5分前までに、必ず本機の電源を入れてください。
- 受信状態が安定している場所で、ダウンロードしてください。



- 走行中よりも停車中のほうが受信状態が安定して、ダウンロードが成功する確率が高くなります。
- ダウンロードが完了するまで、エンジンスイッチをOFFにしないでください。
- ダウンロードが成功してソフトウェアを更新すると、本機の設定内容はすべて消去されます。お使いになる前に、初期設定をしてください。また、設定内容などはメモしておくことをおすすめします。(→P17)
- お使いのメインユニットのタッチキーでも操作できます。

## ダウンロードが終わったとき

ダウンロードが成功すると、ソフトウェアの更新を促す画面などが表示されます。

ダウンロードが失敗したときは、確認画面が表示されます。

- 画面に従って、ジョイスティックで項目を選び、**決定** を押して操作します。



- ダウンロードが失敗したときは、受信状態が安定しているかどうか受信レベルを確認してください。
- 受信状態が安定しているのにダウンロードが何度も失敗してしまうときは、販売店またはサービスステーションにご相談ください。

## ダウンロードをキャンセルしたいとき

### 1 ダウンロード画面の表示中に **決定** を押す

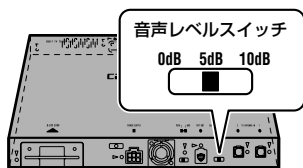
キャンセル画面が表示されます。

- 画面に従って、ジョイスティックで項目を選び、**決定** を押して操作します。

# その他の設定

## 音声レベルを変更する

本機から他の入力ソースに切り換えたとき、音量に違いが出ないように本機の音声レベルを変更します。本体背面にある音声レベルスイッチをボールペンの先などで切り換えます。



- 本機の音量が小さいときに切り換えます（通常は0dBのままでお使いください）。
- 5dBや10dBに切り換えたとき、放送によっては、音が歪みます。歪みが気になるときは設定を下げてください。
- 音声レベルを変更しても、光出力端子の音声レベルは切り換わりません。
- 本機を経由したIP-BUS機器の音声レベルは変更されません。

## 1 ほかの入力ソースに切り換えて、音量を確かめる

本機と接続したメインユニットなどを操作して、ほかの入力ソース（FMなど）に切り換えます。

## 2 メインユニットの入力ソースを本機に切り換える

## 3 音声レベルスイッチを切り換えて調節する

- 0dB： 本機の音声をそのまま出力します
- 5dB： 本機の音声レベルを5dB高くして出力します
- 10dB： 本機の音声レベルを10dB高くして出力します

## リセットのしかた

バージョンアップしたソフトウェアは保持したまま、本機の設定を初期状態にします。

次のようなときは、本機をリセットしてください。

- 接続が終わったとき
- 本機が正しく動作しないとき
- PCM-AAC切換スイッチを切り換えたとき



- 本機をリセットしても、機能設定の情報は変更されません。機能設定の情報を消去したいときは、本機の設定をクリア（視聴者設定クリア）してください。

## 1 ボールペンの先などでリセットボタンを押す



リセットボタン

はじめに

準備

操作

設定

付録

# 故障かな？と思ったら

## 故障かなと思ったら

修理を依頼する前に、以下の内容をチェックしてください。


## チェックしても直らないときは

本機をリセットしてください。  
→「リセットのしかた」(P37)



## それでも直らないときは

「保証書とアフターサービス」(→P44)をお読みになり修理を依頼してください。

## 共通項目

症状	原因	処置
電源が入らない。 動作しない。	各リード線やコネクターが正しく接続されていない。	正しく確実に接続されているかどうか、もう一度確認してください。 →『取付説明書』
	ヒューズが切れている。	ヒューズが切れた原因を解決し、切れたヒューズを同じ容量のヒューズと交換してください。→『取付説明書』
	ノイズなどが原因で内蔵のマイコンが誤動作している。	リセットボタンを押してください。 → (P37)
リモコンで操作できない。 操作に合った正しい動作をしない。	リモコンを、足元やシートに向けて操作している。	本機と接続したメインユニットのリモコン受光部に向けて操作してください。
	電池が弱っている。	新しい電池に交換してください。
映像が出ない。 「受信できません」という画面が表示される。	初期設定していない。	購入後はじめて本機を使うときや本機の設定をクリア（視聴者設定クリア）したとき、引越しなどで受信地域が変わったときは、初期設定が必要です。 → (P17)
	放送局（チャンネル）が増えたり、旅行などに出かけたりして受信状態が変わっている。	受信状態が変わったときは、チャンネルスキャンをしてください。→ (P22)
	受信レベルが低下して、放送が受信できない。	受信状態の安定した場所に移動して視聴してください。 画面に  が表示されているときは、 <b>サービス切換</b> を押して、通常の放送とワンセグを切り換えることができます。→ (P26)

## 共通項目 (つづき)

症状	原因	処置
画面が止まっている。 画面がカクカクして映る、コマ落ちしている。 画面に正方形のノイズが映る。	受信状態が悪くなった場合などは、左記ようになります。これらは地上デジタル放送特有の現象で、故障ではありません。	受信状態の安定した場所へ移動して視聴してください。
メッセージが表示され、視聴ができない。	B-CASカードを挿入していない。  本機が対応しない放送を視聴している。	本機の電源を切ってからB-CASカードを挿入してください。→ (P16)  本機は以下の機能には対応していません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>番組単位で購入できる有料放送 (ペイ・パー・ビュー)</li> <li>双方向通信を使うデータ放送</li> <li>ワンセグのデータ放送</li> </ul> 本機が対応している放送に切り換えてください。
映像、音声、字幕が切り換えられない。	切り換えようとした映像、音声、字幕が放送されていない。	切り換えできる映像、音声、字幕が放送されている番組を視聴してください。
画面に  や  が表示される。	通常の放送とワンセグが切り換えできていることを示しています。	<b>サービス切換</b> を押すと、通常の放送とワンセグを切り換えできます。(→P26)
画質が悪くなった。	ワンセグに切り換わっている。	ワンセグを通常放送に手動で切り換えるときは、 <b>サービス切換</b> を押します。(→P26)
ワンセグ設定を <b>自動切換</b> にしているのに、ワンセグに自動切換できない。	<b>サービス切換</b> などを押して、手動でワンセグに切り換えたときは、自動切換しなくなります。	解除するには、チャンネルボタン (① ~ ⑫) などで別なチャンネルを選局してください。 ※一部の放送 (サービス) では、自動切換できないことがあります。

はじめに

準備

操作

設定

付録

## B-CASカード

症状	原因	処置
B-CASカードが読み取れない。	B-CASカード挿入口やB-CASカードにゴミなどが付いている。	B-CASカード挿入口やB-CASカードのゴミを取り除いて、本機の電源を切ってから再度B-CASカードを装着してください。それでもB-CASカードが読み取れないときは、B-CASカードが故障しているおそれがあります。B-CASカードの顧客センター（TEL：0570-000250）まで連絡してください。
	B-CASカードの方向をまちがって装着している。	本機の電源を切ってから、B-CASカードの表面を上にしてカードに印刷されている矢印の方向に入れ直してください。



# メッセージと対処方法

はじめに

準備

操作

設定

付録

## 共通項目

メッセージ (エラー番号)	原因	処置
チャンネルが登録されていません	チャンネルが登録されていない。	購入後はじめて本機を使うときや本機の設定をクリア (視聴者設定クリア) したとき、引っ越しなどで受信地域が変わったときは、初期設定が必要です。 → (P17)  旅行などに出かけて受信状態が変わったときは、操作の前にチャンネルスキャンをしてください。→ (P22) ※放送がないチャンネルは登録されません。
このチャンネルは登録できません	ユーザープリセットメモリーできないチャンネルを登録している。	登録できるチャンネルを探して、登録します。
現在このサービスは視聴できません	放送 (サービス) としては存在するが、放送されていない。	——
映像情報がありません	音声のみの番組です。	——
有料放送につき事業者との契約が必要です	契約が必要な放送を選局している。	有料放送を見るときは、有料放送事業者との契約が必要です。有料放送事業者と契約をしてください。
有料放送です 本機では対応していません	本機が対応していない有料放送 (双方向通信を使うデータ連動放送、番組単位で購入できる有料放送 (ペイ・パー・ビュー) を受信している。	本機が対応している放送に切り換えてください。
ダウンロード待機中	ダウンロード設定を <b>ON</b> にしたことによる、ダウンロードの待機を知らせるメッセージです。 ダウンロードが予定された時刻の5分前から、メッセージが表示されます。	時間がくるとダウンロードを実行しますので、画面を確認して操作します。 → 「ダウンロードの手順」 (P36)

## 共通項目（つづき）

メッセージ（エラー番号）	原因	処置
ダウンロードを正常に終了しました。ソフトウェアの更新を行うには再起動してください。	ダウンロードが成功したことを知らせるメッセージです。	ⓧを押して、本機を再起動します。
ダウンロードに失敗しました。	ダウンロードに失敗したことを知らせるメッセージです。	<p>ⓧを押して、確認画面を終了してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>受信状態が安定している場所でダウンロードをしているかどうか、受信レベルを確認してください。</li> <li>走行中よりも停車中のほうが受信状態が安定して、ダウンロードが成功する確率が高くなります。</li> <li>受信状態が安定しているのにダウンロードが何度も失敗してしまうときは、販売店またはサービスステーションにご相談ください。</li> </ul>
ERROR-11	地上デジタルTVチューナー内部に不具合がある。	リセットボタンを押してください。 → (P37)

## 設置、接続

メッセージ（エラー番号）	原因	処置
アンテナ接続エラーの可能性が あります ANTENNA ERROR-20	アンテナに不具合がある。	アンテナに不具合がないか確認してください。→『取付説明書』
高温を検出しました 保護のため停止 します HEAT ERROR-12 ERROR-13	<p>本体の内部温度が高くなった。</p> <p>本機の内部温度に異常がある。</p>	本機が正常な動作をする温度になるまで、お待ちください。改善されないときは、本機の設置場所に問題がないか確認してください。→『取付説明書』

## B-CASカード

メッセージ (エラー番号)	原因	処置
ICカードを正しく装着してください	B-CASカードが装着されていない。	B-CASカードが正しく装着されているか確認してください。→ (P16)
	B-CASカードが違う向きで装着されている。	
	B-CASカード挿入口やB-CASカードにゴミなどが付いている。	
このICカードは使用できません	B-CAS以外のカードを装着している。	B-CASカードを装着してください。→ (P16)
ICカードの交換が必要です	B-CASカードが破損している。	B-CASカードのカスタマーセンター (TEL : 0570-000250) に連絡して、B-CASカードを交換してください。



### • B-CASカード (ICカード) の動作テストについて

- 上記のメッセージが表示されたときは、B-CASカードの動作テストに失敗しています。カード情報が取得できないか、またはカード情報に異常があるため、地上デジタル放送を視聴できません。上記をご覧になり、B-CASカードを確認してください。メッセージが表示されないときは、動作テストに成功しています。  
→ 「B-CASカードを入れる」(P16)
- B-CASカードの情報 (カード種別、カードID、グループID) は、「バージョン情報」をご覧ください。→ 『メインユニットの取扱説明書』

はじめに

準備

操作

設定

付録

# 保証書とアフターサービス

## 保証書

保証書は、ご購入年月日、販売店名などが記入されていることをお確かめのうえ、ご購入の際に販売店より受け取ってください。

保証書に記入もれがあったり、保証書を紛失したりすると、保証期間中でも保証が無効となります。記載内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

## 保証期間

この製品の保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

## 保証期間中の 修理について

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。お買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご連絡ください。所在地、電話番号は本機に付属の『ご相談窓口・修理窓口のご案内』をご覧ください。

## 保証期間経過後 の修理について

お買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

## 補修用性能部品 の最低保有期間

当社は、本機の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。（性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

## ご質問、ご相談は

本機に関するご質問、ご相談はパイオニアカスタマーサポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

# 地上デジタル放送チャンネル一覧表

チャンネル一覧表の見かた



北海道（札幌）		北海道（函館）		北海道（旭川）		北海道（帯広）		北海道（釧路）	
3	NHK総合・札幌	3	NHK総合・函館	3	NHK総合・旭川	3	NHK総合・帯広	3	NHK総合・釧路
2	NHK教育・札幌	2	NHK教育・函館	2	NHK教育・旭川	2	NHK教育・帯広	2	NHK教育・釧路
1	HBC札幌	1	HBC函館	1	HBC旭川	1	HBC帯広	1	HBC釧路
5	STV札幌	5	STV函館	5	STV旭川	5	STV帯広	5	STV釧路
6	HTB札幌	6	HTB函館	6	HTB旭川	6	HTB帯広	6	HTB釧路
8	UHB札幌	8	UHB函館	8	UHB旭川	8	UHB帯広	8	UHB釧路
7	TVH札幌	7	TVH函館	7	TVH旭川	7	TVH帯広	7	TVH釧路

北海道（北見）		北海道（室蘭）		宮城		秋田		山形	
3	NHK総合・北見	3	NHK総合・室蘭	3	NHK総合・仙台	1	NHK総合・秋田	1	NHK総合・山形
2	NHK教育・北見	2	NHK教育・室蘭	2	NHK教育・仙台	2	NHK教育・秋田	2	NHK教育・山形
1	HBC北見	1	HBC室蘭	1	TBCテレビ	4	ABS秋田放送	4	YBC山形放送
5	STV北見	5	STV室蘭	8	仙台放送	8	AKT秋田テレビ	5	YTS山形テレビ
6	HTB北見	6	HTB室蘭	4	ミヤギテレビ	5	AAB秋田朝日放送	6	テレビユー山形
8	UHB北見	8	UHB室蘭	5	KHB東日本放送			8	さくらんぼテレビ
7	TVH北見	7	TVH室蘭						

岩手		福島		青森		東京		神奈川	
1	NHK総合・盛岡	1	NHK総合・福島	3	NHK総合・青森	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京
2	NHK教育・盛岡	2	NHK教育・福島	2	NHK教育・青森	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京
6	IBCテレビ	8	福島テレビ	1	RAB青森放送	4	日本テレビ	4	日本テレビ
4	テレビ岩手	4	福島中央テレビ	6	ATV青森テレビ	6	TBS	6	TBS
8	めんこいテレビ	5	KFB福島放送	5	青森朝日放送	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン
5	岩手朝日テレビ	6	テレビユー福島			5	テレビ朝日	5	テレビ朝日
						7	テレビ東京	7	テレビ東京
						9	東京MXテレビ	3	tvk
						12	放送大学	12	放送大学

群馬		茨城		千葉		栃木		埼玉	
1	NHK総合・東京	1	NHK総合・水戸	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京
2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京
4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ
6	TBS	6	TBS	6	TBS	6	TBS	6	TBS
8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン
5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日
7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京
3	群馬テレビ	12	放送大学	3	ちびテレビ	3	とちぎテレビ	3	テレビ埼玉
12	放送大学			12	放送大学	12	放送大学	12	放送大学

はじめに

準備

操作

設定

付録

長野		新潟		山梨		愛知		石川	
1	NHK総合・長野	1	NHK総合・新潟	1	NHK総合・甲府	3	NHK総合・名古屋	1	NHK総合・金沢
2	NHK教育・長野	2	NHK教育・新潟	2	NHK教育・甲府	2	NHK教育・名古屋	2	NHK教育・金沢
4	テレビ信州	6	BSN	4	YBS山梨放送	1	東海テレビ	4	テレビ金沢
5	ABN長野朝日放送	8	NST	6	UTY	5	CBC	5	北陸朝日放送
6	SBC信越放送	4	TeNYテレビ新潟			6	メ〜テレ	6	MRO
8	NBS長野放送	5	新潟テレビ21			4	中京テレビ	8	石川テレビ
						10	テレビ愛知		

静岡		福井		富山		三重		岐阜	
1	NHK総合・静岡	1	NHK総合・福井	3	NHK総合・富山	3	NHK総合・津	3	NHK総合・岐阜
2	NHK教育・静岡	2	NHK教育・福井	2	NHK教育・富山	2	NHK教育・名古屋	2	NHK教育・名古屋
6	SBS	7	FBCテレビ	1	KNB北日本放送	1	東海テレビ	1	東海テレビ
8	テレビ静岡	8	福井テレビ	8	BBT富山テレビ	5	CBC	5	CBC
4	静岡第一テレビ			6	チューリップテレビ	6	メ〜テレ	6	メ〜テレ
5	静岡朝日テレビ					4	中京テレビ	4	中京テレビ
						7	三重テレビ	8	岐阜テレビ

大阪		京都		兵庫		和歌山		奈良	
1	NHK総合・大阪	1	NHK総合・京都	1	NHK総合・神戸	1	NHK総合・和歌山	1	NHK総合・奈良
2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪
4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送
6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ
8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ
10	よみうりテレビ	10	よみうりテレビ	10	よみうりテレビ	10	よみうりテレビ	10	よみうりテレビ
7	テレビ大阪	5	KBS京都	3	サンテレビ	5	テレビ和歌山	9	奈良テレビ

滋賀		広島		岡山		島根		鳥取	
1	NHK総合・大津	1	NHK総合・広島	1	NHK総合・岡山	3	NHK総合・松江	3	NHK総合・鳥取
2	NHK教育・大津	2	NHK教育・広島	2	NHK教育・岡山	2	NHK教育・松江	2	NHK教育・鳥取
4	MBS毎日放送	3	RCCテレビ	4	RNC西日本テレビ	8	山陰中央テレビ	8	山陰中央テレビ
6	ABCテレビ	4	広島テレビ	5	KBS瀬戸内海放送	6	BSSテレビ	6	BSSテレビ
8	関西テレビ	5	広島ホームテレビ	6	RSKテレビ	1	日本海テレビ	1	日本海テレビ
10	よみうりテレビ	8	TSS	7	テレビせとうち				
3	BBCびわ湖放送			8	OHKテレビ				

山口		愛媛		香川		徳島		高知	
1	NHK総合・山口	1	NHK総合・松山	1	NHK総合・高松	3	NHK総合・徳島	1	NHK総合・高知
2	NHK教育・山口	2	NHK教育・松山	2	NHK教育・高松	2	NHK教育・徳島	2	NHK教育・高知
4	KRY山口放送	4	南海放送	4	RNC西日本テレビ	1	四国放送	4	高知放送
3	TYSテレビ山口	5	愛媛朝日	5	KSB瀬戸内海放送			6	テレビ高知
5	YAB山口朝日	6	あいテレビ	6	RSKテレビ			8	さんさんテレビ
		8	テレビ愛媛	7	テレビせとうち				
				8	OHKテレビ				

福岡		熊本		長崎		鹿児島		宮崎	
3	NHK総合・福岡	1	NHK総合・熊本	1	NHK総合・長崎	3	NHK総合・鹿児島	1	NHK総合・宮崎
3	NHK総合・北九州	2	NHK教育・熊本	2	NHK教育・長崎	2	NHK教育・鹿児島	2	NHK教育・宮崎
2	NHK教育・福岡	3	RKK熊本放送	3	NBC長崎放送	1	MBC南日本放送	6	MRT宮崎放送
2	NHK教育・北九州	8	TKUテレビ熊本	8	KTNテレビ長崎	8	KTS鹿児島テレビ	3	UMKテレビ宮崎
1	KBC九州朝日放送	4	KKTくまもと県民	5	NCC長崎文化放送	5	KKB鹿児島放送		
4	RKB毎日放送	5	KAB熊本朝日放送	4	NIB長崎国際テレビ	4	KYT鹿児島読売TV		
5	FBS福岡放送								
7	TVQ九州放送								
8	TNCテレビ西日本								

大分		佐賀		沖縄	
1	NHK総合・大分	1	NHK総合・佐賀	1	NHK総合・那覇
2	NHK教育・大分	2	NHK教育・佐賀	2	NHK教育・那覇
3	OBS大分放送	3	STSサガテレビ	3	RBCテレビ
4	TOSテレビ大分			5	QAB琉球朝日放送
5	OAB大分朝日放送			8	沖縄テレビ (OTV)

(2005年11月現在)



- 地上デジタル放送は、地上アナログ放送との混信を避けるため、エリアによっては非常に小さい出力で開始されます。そのため、受信可能エリアが限定されます。また、受信障害がある環境では、エリア内でも受信できないことがあります。

# 用語解説

## 物理チャンネル

地上デジタル放送では、従来の地上アナログ放送とは異なり、実際に送信されているチャンネル（物理チャンネル）と各局に割り当てられたチャンネル（リモコンに割り当てられているチャンネル）とが異なります。物理チャンネルとは、実際に送信されているチャンネルのことを指します。

東京のチャンネル（例）

▼地上アナログ放送

放送局	送信チャンネル (物理チャンネル)	各局に割り当てられたチャンネル
NHK総合		1
NHK教育		3
日本テレビ		4
TBS		6
フジテレビジョン		8
テレビ朝日		10
テレビ東京		12
東京MXテレビ		14
放送大学		16

▼地上デジタル放送

放送局	送信チャンネル (物理チャンネル)	各局に割り当てられたチャンネル
NHK総合・東京	27	1
NHK教育・東京	26	2
日本テレビ	25	4
TBS	22	6
フジテレビジョン	21	8
テレビ朝日	24	5
テレビ東京	23	7
東京MXテレビ	20	9
放送大学	28	12

## 枝番

お住まいの地域によっては、他の地域の電波が漏れて、同じ3桁チャンネル番号の放送（サービス）が複数受信できることがあります。この場合、3桁のチャンネル番号に、さらに1桁を加えて、4桁めの番号で放送（サービス）を区別します。この4桁めの番号を枝番といいます。本機では、3桁のチャンネル番号に、さらに2桁を加えて、4桁めと5桁めの番号で枝番を表します。

本機の例：

お住まい地域の放送：011

他地域の放送：011-【01】など

## 電子番組表（EPG）

デジタル放送では、映像や音声のほかに番組情報も放送と一緒に送られてきます。この番組情報をもとにテレビ画面に表示する番組表を「電子番組表」と呼びます。本書では「番組表」と記載しています。

## ワンセグ（1 seg）

地上デジタル放送では、1つのチャンネルが13の「セグメント」に分割されており、これらのセグメントのいくつかを束ねて映像やデータ、音声などを送信しています。ワンセグ（1seg）は、これらの13のセグメントのうちの1つを使って行われる、おもに携帯電話や携帯情報端末のような小さな画面（QVGA：320×240画素または320×180画素）に向けた、簡易動画や音声などの地上デジタル放送です。

## デジタル放送の信号形式

地上アナログ放送が525本の走査線を表示しているのに対し、デジタルハイビジョン放送は750本や1125本の走査線を使用しているため、より緻密で高画質な映像を楽しめます。画面サイズも、おもに16：9のワイド画面になります。デジタル放送の信号には、以下の種類があります。

- 525i（SDTV）  
走査線525本、インターレース方式。  
地上アナログ放送（VHF/UHF）やBSアナログ放送と同等の画質になります。



- 525p (SDTV)  
走査線525本、プログレッシブ方式。  
地上アナログ放送の画質を、チラツキを抑え縦方向の解像度を高めています。
- 750p (HDTV)  
走査線750本、プログレッシブ方式。  
ハイビジョン品質の放送です。
- 1125i (HDTV)  
走査線1125本、インターレース方式。  
ハイビジョン品質の放送です。

26ピンコンポーネントケーブルで接続したときは、750p (HDTV) や1125i (HDTV) のハイビジョン放送を525p (RCAビデオコードで接続したときは525i) に変換して出力します。

## プログレッシブ (順次走査)

飛び越し走査 (「インターレース」の項を参照) をしないで、すべての走査線を順番どおりに描く方法です。525pの場合、525本の走査線を順番どおりに描きます。インターレース方式に比べ、チラツキのないことが特徴で、文字や静止画を表示するときなどに適しています。「525p」「750p」の「p」はプログレッシブ (progressive) を表します。

## インターレース (飛び越し走査)

NTSC方式のテレビやビデオの画像表示では、525本の走査線のうち、まず奇数番めの走査線 (262.5本) を1/60秒で描きます (この1画面を1フィールドといいます)。つぎに偶数番めの走査線 (262.5本) を1/60秒で描きます。これで、合わせて走査線525本の1枚の完全な画像 (フレーム) をつくっていく方式です。「525i」「1125i」の「i」はインターレース (interlace) を表します。

## コンポーネント映像

色信号(C)をB-Y色差信号Cb(Pb)とR-Y色差信号Cr(Pr)に分けて伝送するため、

色差入力とも呼ばれます。RCA端子に比べ、色のにじみなど画質の劣化を抑えることができ、より高画質になっています。

## 光デジタル出力

音声信号をデジタル信号で伝送することにより、音質の劣化を最小限に抑えることができます。また、デジタル信号を光で伝送するようにしたものが光デジタル出力です。(メインユニットなど受け取り側には、光デジタル入力が必要です。)

## AAC

AACとは「Advanced Audio Coding」の略で、地上デジタル放送における音声符号化方式のことです。最大5.1チャンネル (5チャンネルステレオ+低域強調チャンネル) の音声信号を送信できます。AAC対応のメインユニットなどを本機に光デジタル接続すると、臨場感あふれるサラウンド再生が楽しめます。

## PCM (リニアPCM)

音楽CDなどに用いられている信号記録方式で、「Pulse Code Modulation」の略です。アナログの音声信号をデジタル信号に変換する方式の1つです。

## 仕様

## 共通部

使用電源 : DC 14.4 V (10.8 ~  
15.1 V 使用可能)

アース方式 : マイナスアース方式

最大消費電流 : 2.0 A

外形寸法 : 276 (W)×30 (H)×  
162 (D) mm

質量 : 1.5 kg

## TVチューナー一部

放送方式 : 地上デジタル放送方式  
(日本)

受信チャンネル : 470 MHz~770 MHz  
(UHF 13~62 ch)

アンテナ入力 : -75 dBm~-20 dBm,  
75 Ω

アンテナ入力端子 : 2系統 (専用プラグ)

アンテナケーブル長 : 左4 m、右5.5 m

## 付属品

## 地上デジタル専用

フィルムアンテナ : 1式

## リモコン(リチウム

電池CR2025付き) : 1

取付キット : 1式

電源コード : 1

## アンテナ延長コード

(左用・右用) : 各1

映像ケーブル : 1

IP-BUSケーブル : 1

B-CASカード : 1

取扱説明書 : 1

取付説明書 : 1

保証書 : 1

## その他、商標、著作権など

- あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロヴィジョン社の許可が必要です。また、その使用は、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のペーパービューでの使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。
- 本製品には、インターネット機能として株式会社ACCESSのNetFront DTV Profile を搭載しています。
- NetFront は、株式会社ACCESSの日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- 本製品のソフトウェアの一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

**NetFront<sup>®</sup> DTV Profile**  
**ACCESS**

- その他、製品名等の固有名詞は各社の商標又は登録商標です。
- 本機は日本国内専用です。
- 本製品の仕様及び外観は、改善のため予告なく変更する場合があります。また、取扱説明書の内容と実物が異なることがあります。その場合における本製品の改造、またはお取り替えのご要望には応じかねます。

# アイコン（画面に表示されるマーク）一覧

アイコン	意味
	2カ国語放送
	コピーコントロール情報
	通常放送からワンセグに切り換え可能
	ワンセグから通常放送に切り換え可能
	データ連動放送
	マルチビュー放送
	HDTV（ハイビジョン放送）
	SDTV（標準画質放送）
	ワンセグ（1 seg）放送
	サラウンド放送
	ステレオ放送
	複数の映像あり
	複数の音声あり
	字幕あり
	アンテナの受信感度
	未読のお知らせメッセージあり

- 上記のアイコンは、実際に画面に表示されるアイコンと若干異なる場合があります。また、お使いのメインユニット側で表示される画面については、表示が異なる場合があります。

はじめに

準備

操作

設定

付録



この説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

<各窓口へのお問い合わせ時のご注意>

市外局番「0070」で始まる ☎ フリーフォン、および「0120」で始まる ☎ フリーダイヤルは、PHS、携帯電話などからはご使用になれません。また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。

## ご相談窓口のご案内

パイオニア商品の修理・お取り扱い(取り付け・組み合わせなど)については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。

商品についてのご相談窓口 ● 商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求窓口

### カスタマーサポートセンター (全国共通フリーフォン)

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜・日曜・祝日 9:30～12:00、13:00～17:00 (弊社休業日は除く)

● カーオーディオ/カーナビゲーション商品

電話 ☎ 0070-800-8181-11 【一般電話】 03-5496-8016

ファックス 03-3490-5718

インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/>

\*商品についてよくあるお問い合わせ・メールマガジン登録のご案内・お客様登録など

## 修理窓口のご案内

修理をご依頼される場合は、取扱説明書の「故障かな?と思ったら」を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、① 型名、② ご購入日、③ 故障症状を具体的にご連絡ください。

修理についてのご相談窓口 ● お買い求めの販売店に修理の依頼ができない場合

### 修理受付センター (沖縄県を除く全国)

受付時間 月曜～金曜 9:30～19:00、土曜・日曜・祝日 9:30～12:00、13:00～18:00 (弊社休業日は除く)

電話 ☎ 0120-5-81028 【一般電話】 03-5496-2023

ファックス ☎ 0120-5-81029

インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/repair.html>

\*インターネットによる修理受付対象商品は、家庭用オーディオ/ビジュアル商品に限りませ

### 沖縄サービスステーション (沖縄県のみ)

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00 (土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く)

電話 【一般電話】 098-879-1910

ファックス 098-879-1352

部品のご購入についてのご相談窓口 ● 部品(付属品・リモコン・取扱説明書など)のご購入について

### 部品受注センター

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜・日曜・祝日 9:30～12:00、13:00～18:00 (弊社休業日は除く)

電話 ☎ 0120-5-81095 【一般電話】 0538-43-1161

ファックス ☎ 0120-5-81096

パイオニア株式会社

〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

この説明書は、再生紙を使用しています。

© パイオニア株式会社 2006

< KSKZF > < 06101001 > < CRA3983-A >